

市政クラブ

賛成

平成19年度一般会計決算ならびに4特別会計決算について賛成します。
▽さがみ野駅前民間交番の設置や、防犯灯の水銀灯から蛍光灯への切り替え、地震による橋りょう落下防止のための補強工事の実施、通学路のカラー舗装の推進など、安全安心なまちづくりを評価します。▽病後児保育事業は、市民からも切望された施策であり高く評価します。▽交通不便地域解消策としてコミバス大谷・南部ルートの実験運行開始、さがみ縦貫道路海老名北インターチェンジの開通に対応するための周辺道路の整備促進などの土木行政を評価します。▽各種財政指標は県内各都市と比べても、素晴らしい数値が出ています。健全財政を目指して取り組んだ結果が出たものであり高く評価します。▽小学校では2年生まで、中学校は1年生までとなっている35人学級の拡大を要望します。▽中学校完全

新政海クラブ

賛成

平成19年度一般会計決算ならびに4特別会計決算について賛成します。
▽市税の収納に関しては、納税の義務と公平性の観点を踏まえ、収納率向上に努力願います。▽生活保護や児童手当の増による扶助費、民間委託の推進に伴う委託料等の物件費や公共施設の老朽化による維持補修費の増は、今後の負担増を考え、注視していくことが必要です。▽不用額の増は、入札による残額や各事業の費用対効果に配慮した執行など、努力の結果ともいえますが、予算編成時の事業見積もりの甘さとも考えられ、効率的な予算執行をお願いします。▽国民健康保険事業について、給付費が伸びる中、保険税の収納率は低下しています。公平性の観点からも、収納率向上と事業の適正化に努めてください。▽下水道事業について、計画的な事業運営と、ゲリラ豪雨による冠水浸水被害を防止するため、

決算に対する討論

平成19年度決算は、起立多数をもって認定されましたが、4名の議員が各会派を代表して、同決算に対する賛成討論、反対討論を行いました。19年度決算の状況は下記のとおりです。

平成19年度 歳入歳出決算の状況 (金額の単位は円)

区分	歳入決算額	対前年度増率	歳出決算額	対前年度増率	歳入歳出差引額
一般会計	36,160,555,168	6.7%	34,156,837,683	7.9%	2,003,717,485
特別会計	22,851,772,647	4.6%	22,388,339,637	7.2%	463,433,010
国民健康保険事業	10,322,964,061	3.9%	10,250,140,040	6.2%	72,824,021
下水道事業	3,681,777,592	1.2%	3,434,051,728	6.3%	247,725,864
老人保健医療事業	4,946,505,823	6.2%	4,944,492,550	7.9%	2,013,273
介護保険事業	3,900,525,171	7.7%	3,759,655,319	10.0%	140,869,852
合計	59,012,327,815	5.9%	56,545,177,320	7.6%	2,467,150,495

給食の早期導入を要望します。▽消防署北分署跡地活用について、再度検討するようお願いいたします。▽中部福祉館撤去後、同じ地域に福祉施設設置の検討を始めることを要望します。▽入札制度見直しの早期実施を要望します。



平成19年度一般会計決算ならびに4特別会計決算について賛成します。
▽健全財政を維持するために、自主財源、中でも市民税の収入を安定させることが重要であると考えます。▽19年度決算の自主財源比率は73.9%で、政令市を除く県内17市中7番目の順位で

平成19年度老人保健医療事業特別会計決算、介護保険事業特別会計決算には賛成しますが、一般会計決算、国民健康保険事業特別会計決算、下水道事業特別会計決算には反対します。
▽定率減税廃止により、どの階層がどう影響を受けたのかを調査し、新た

な市税条例の制定や、減免制度の適用範囲の拡大を要求します。▽国保税値上げによって余った分は、国保加入者に還元するため、国保税の1世帯あたり年間1万円の引き下げを要求します。▽下水道使用料は、1万立方メートル以上の大口事業者の使用料体系を、県内19市の平均まで引き上げれば、一般家庭への値上げは必要ないと考えます。▽夏休みの学校プール開放が中止され、多くの子どもたちが不便を強いられました。また学校プール開放事業を長年活用してきた学童クラブへの対応も問題があります。行政は学童クラブの活動を促進する責任を負っています。夏休みの学校プール開放再開を求めます。▽プレミアム映画祭の、市を映画の街として広くアピールするという目的は、すでに達成していると考え、事業の廃止を求めます。

あり、そのうち市民税の比率は、63%で県内3位の順位であります。しかし、個人市民税や法人市民税は、景気変動に左右されることから、優良企業の市内進出を心から願います。▽今後、自治体の財政状況は、さらに市民に公表されることになり、今やらなければならぬ事業、今しかできない事業の選択、それに対する予算配分がより重要になると考えます。▽19年度の財政の健全化判断比率は、すべての項目で健全財政を証明しており、大いに評価します。▽中期財政ビジョンが、19年度に作成されましたが、その中で目標として、経常収支比率を85%未満に維持すること、県内都市における、市民一人あたりの市債残高最小堅持を掲げています。扶助費等は、今後ますます上昇することが予想されますが、目標達成に向け、引き続き努力をお願いします。

公明党

賛成

録音版のご案内

目の不自由な方に、えびな市議会だより「録音版」を作成しています。障がい者手帳（視覚）をお持ちでご希望の方は、市社会福祉協議会までお問い合わせください。
☎ (235) 0220

託児サービス実施中

本会議・委員会を傍聴される方で幼いお子さん（満6カ月～未就学児）をお連れの方に、「託児サービス」を実施中です。申し込みは、傍聴希望日の1週間前までに議会事務局までご連絡を。

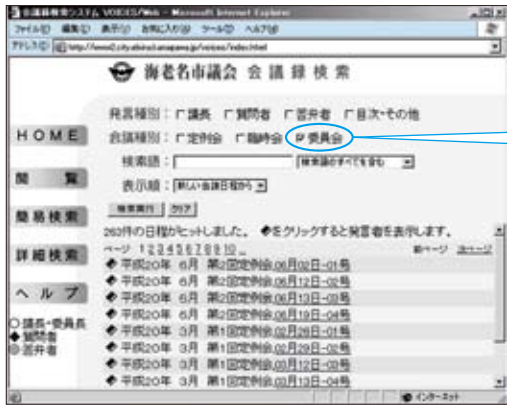


共産党

反対

委員会会議録配信開始

市議会では、インターネットによる会議録検索システムを導入しており、これを委員会会議録が検索できます。
「会議録検索システム」のご利用にあたっては、市ホームページのトップページにある「市議会」からリンクされています。ぜひご利用ください。



詳しい内容は会議録で

9月定例会の会議録を作成中です。12月には市役所1階の情報公開コーナーや中央図書館で閲覧できますので、ご利用ください。市のホームページでも見ることができます。

請願・陳情の提出について

請願と陳情は、いつでも受け付けていますが、11月20日（木）の午後5時30分までに提出されますと、12月定例会で審査または議員配布されます。（それ以降の提出は、原則として次回定例会の取り扱いとなります。）詳しくは議会事務局まで、お問い合わせください。